

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	医療政策課長 家本 賢	電話番号	0852-22-6252
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	准看護師試験事務		
目的	(1) 対象	医療機関の利用者	
	(2) 意図	必要とされる知識や技能を身につけた准看護師から医療の提供を受けることができる。	
事業概要	必要な知識や技能を身につけた者に限って准看護師免許を付与するため、受験生に対し試験を実施する。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			指標名	不適切問題数	目標値		0.00	0.00	0.00
式・定義	不適切問題数 / 全問題数 × 100	実績値	0.00	0.00	1.00	0.00			
		達成率		-	-	-			%
	指標名	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	
		目標値		0.00	0.00			%	
	式・定義	実績値	0.00	0.00	0.00			%	
		達成率		0.00	0.00			%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費 (b) (千円)	359	879
うち一般財源 (千円)	74	131

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

問題作成時のチェック体制の強化により不適切問題は無かった。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・不適切問題は無かった。
- ・その他の試験事務は適切に実施することができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

特になし

②困っている状況が発生している「原因」

特になし

③原因を解消するための「課題」

特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

引き続き適切な実施に努める。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）

--